															令和 5 年	-11月2日	様式3
1						処理共同化	上事業(1										
11.7.7.7		平成3(	) 年度 ~	~ 令和(	0 4 年度	(5年間)		交付対象	静岡市								
	の目標	]															
	近接する	5汚泥処理	里施設を紛	充合する。	ことで、	効率的な	事業運営	を目指す。									
計画	の成果目	標(定量	量的指標)														
	<ul> <li>下水道</li> </ul>	が から	<b>火築に要す</b>	トる費用	<del>-</del> を0.5億円	縮減する	ために.	清水南部浄化センターと静清浄化センター	の汚泥処理を集約する。								
	1 /11/2	Z/10/1/2 -> 5	×**(-×)	D 54/11	C 0. 0 [E.]	1/11H 1/24 / W	72.07(2)	Institution in constitution of	770000000000000000000000000000000000000								
定量的指標の定義及び算定式										定量的		/++: - <del>1</del> *					
,		7 - 47477 4	21.7-		_				ľ	当初現況値	中間目標値 最終目標値			目標値	ĺ	備考	
									ľ	(H30当初)			(R4	[末]			
	実施率														ĺ		
	事業が進	基捗 した割	割合							0%			10	00%	ĺ		
															ĺ		
															ĺ		
															ĺ		
															ĺ		
			合	<b>≟</b> L.		- 1			1	効果促進事		<u> </u>					
₹	全体事業費	費	(A+F)		1,838	百万円	Α	1,838百万円 B 0	C 0	の。0% C/(A+B+C)							
			(11   1	3 1 0 )						C/ (A	гвтс)						
								makes the strong time ( )	HIP OF GOAL)								
								事後評価 (中	間 評 価)								
			の実施体制	小、実施	時期												
事後評価	5の実施体	2制							事後評価(中間評価)の実	<b>E施時期</b>							
									令和5年度								
学識経験	者等の第	5三者で相	構成される	静岡市名	公共事業	評価委員会	会による	審査を実施する。	公表の方法								
									委員会での審議結果等を市	iのホームページに	- 7 掲載す2	5.					
									女女者での 田殿/門/代刊を刊	,,,,,,	-14/+%//	ν 0					
1	対象事業	の進拙生	<b>上</b> 沪														
交付対象		C-12-1	7776														
	水道事業																
番号	事業	地域	交付	直接		事業	省略	要素となる事業名	事業内容	1 = 11.6	事業実施期間			(年度)		全体事業費	備考
ш.у	種別	種別	対象	間接	事業者	種別	工種	(事業箇所)	(延長・面積等)	市町村名	H30	H31	R02	R03	R04	(百万円)	VIII J
107-001	下水道	一般	静岡市	直接	静岡市			清水南部・静清浄化センター送受泥施設建設工事		静岡市	1150	1101	RUZ	ROS	104	1,745	
							利		送受泥施設、送泥管 (Φ150×2条 L=1.3km) 建設等						$\vdash$		
A07-002			静岡市	直接	静岡市	終末処理場		効率的な事業実施のための基本的な計画策定等	清水南部浄化センター汚泥処理施設の解体設計	静岡市					$\vdash$	20	
A07-003	下水道	一般	静岡市	直接	静岡市	終末処理場	_	清水南部浄化センター汚泥処理施設移設・解体工事	汚泥濃縮設備、汚泥脱水設備の移設・解体	静岡市						73	
													合計			1,838	
B 関連	社会資本						m /-			-lames I I fo			LL Hn HH	/ feet and a \			
番号	事業	地域				省略		要素となる事業名	事業内容	市町村名			実施期間(年度)				備考
	種別	種別	対象	間接	1	工	悝		(延長・面積等)	港湾・地区名	H30	H31	R02	R03	R04	(百万円)	
																, [	
																. [	
													合計				
								<u> </u>	<u> </u>								

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果	促進事業					(IA m/r						1.304.1.11.11				en to	
番号	事業	地域			事業者	省略 工種	要素となる事	<b></b> 業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度 H30 H31 R02 R0				全体事業費 (百万円)	備考	
	種別	種別	対象	間接		上.俚				径得 地区石	H30	BO H31 R02 F		R04	(-,,,,,,		
										<u> </u>	l	L   合	<del> </del>	· ·			
番号	番号 一体的に実施することにより期待される効果															備考	
ш ў	Predic大地 がことにより Ain Cava M不														DII		
※交付対																	
2. 事業	効果の発	<b>!現状況、</b>	目標値の	の達成状況	7.												
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況						・清水南部浄化セ	ンターの汚泥を静清浄化	センターに送り集紀	的処理を開始することがで	きた。							
<b>Ⅱ 定量的指標の達成状況</b> 指標①〔事績					(事業が	最終目標値	100%	目標値と実績値	直と実績値 清水南部浄化センター汚泥処理電気設備移設及び改築工事が、新型コロナ								
				進捗した割合)		最終実績値	67%	目標値と実績値 に差が出た要因 67%   1.2   1.3									
	I定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)																

清水南部浄化センター汚泥処理施設解体工事は、次期計画に反映し実施していく。

